

令和3年度輸出部会事業計画

ミラノ国際博覧会兵庫県出展（H27）を契機として、平成28年度から、東アジアのゲートウェイである香港に加え、東南アジア、EU、中東と輸出エリアを拡大し、プロモーションを実施してきた。

令和3年度は、引き続き、香港、東南アジア（マレーシア）、EU（フランス・パリ）、中東（UAE・ドバイ）における輸出拡大に取り組む。

なお、コロナ禍の影響が続くことも想定し、プロモーターによる営業代行やオンラインを活用した商談等、渡航せずに実施出来る取組みを強化し、輸出品目や輸出量の拡大を図る。

1 香港輸出促進事業

県産品の中国市場への輸出促進を図るため、大規模な食品展示商談会「香港フード・エキスポ(2021.8)」の出展を支援するとともに、バイヤーやシェフを対象とする営業活動、オンライン商談会、小売店での県産品フェアを開催。

2 東南アジア輸出促進事業

マレーシアにおける県産品の継続的な輸出取引につなげるため、レストランでの県産品フェアやバイヤーやシェフを対象とする営業活動、オンライン商談会、百貨店での一般消費者向けテスト販売を実施。

3 EU輸出促進事業

EUにおける県産品への評価の獲得と継続的な輸出取引につなげるため、レストランでの県産品試食・試飲イベントや、バイヤーやシェフを対象とする営業活動、日本食材店での一般消費者向けテスト販売を実施。

4 中東輸出促進事業

世界人口の1/4を占めるイスラム圏、さらには世界各国への展開を見据え、UAE(ドバイ)で開催される中東最大の食品展示商談会「Gulfood(ガルフード)2022」(2022.2)の出展やバイヤーやシェフを対象とする営業活動、レストランでの県産品フェアを実施。

5 ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワーク事業

ジェトロをはじめ、商社・貿易会社や輸出志向の高い企業・団体が参画するひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワークを構築し、情報提供や研修会等を実施。